



越前菅笠を「NPO法人遍路とおもてなしネットワーク（香川県）」へ寄贈

令和4年3月30日

今冬、「越前菅笠を守る会」がお遍路用の越前菅笠を30個を作り上げ、寄贈致しました。寄贈するにあたり香川県高松市で、贈呈式が行われました。越前菅笠を守る会より、宮永さんと鈴木さんが出席し、感謝状を頂きました。

贈呈のきっかけとなったのは、菅笠の需要が減少しており、菅笠を使ってくれる方がいないか考えたところ、四国のお遍路さん巡りがうかび、「NPO法人遍路とおもてなしネットワーク」のホームページの活動報告で親子お遍路ウォーキングがあることを知りました。最近のお遍路巡りで使われている「笠」は外国製の竹で作られたものもあり、本来のお遍路さんでは「菅笠」を被るという記事を見かけ、本物の菅で作った「笠」を被って欲しいと思い、今回は子供さん用に小さいサイズの菅笠を寄贈しました。

こういったイベントで実際かぶって頂き、伝統ある工芸品の越前菅笠の良さを知ってもらうことで、作り手の皆さんや越前菅笠を守る会の活動にも活気が出るのではないのでしょうか。

次は外国の方向けのお遍路用菅笠の製作を計画中だそうです！

贈呈式の様子は「NPO法人遍路とおもてなしネットワーク」のホームページ内のニュース欄に詳しく掲載されています。是非アクセスしてみてください！



←感謝状を頂きました